

2019年
8月10日

No.249

さざなみ

〒520-2141
大津市大江6丁目23-24

さざなみネット
(金融労連・全国金融産業労働組合滋賀分会)
TEL・FAX 077-545-5154

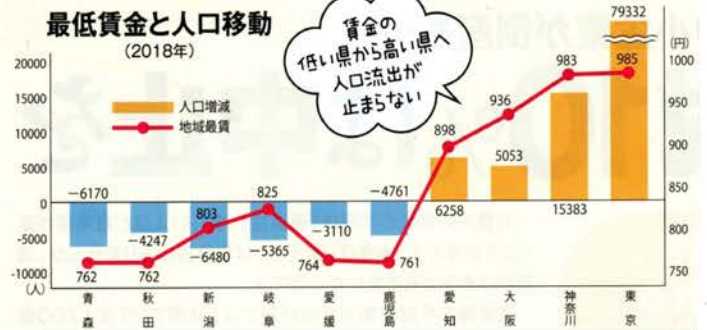
地域間格差なくし、まちを元気に 最低賃金 全国一律性に

日本の最賃制度は、地域ごとにランク付けされ、最も高い東京都の時給985円と最も低い鹿児島県の761円では、224円もの差があり、年々広がっています。「低い」とこと「地域間格差」に問題があります。

いま、外国労働者の受け入れをめぐって、「このままでは、地方は敬遠される」と大きな問題になっています。全国チェーンのコンビニで同じ仕事をして、地域によって時間給に大きな格差があることを是正する必要があります。

賃金の地域間格差などで、若い人は大都市へ流出し、人口減少、高齢化がすすみ、地域経済が疲弊しています。

最低賃金と人口移動
(2018年)



滋賀県の人口増減は409人、
地域最賃はbランクで839円(2018年)

心して働き、住み続けるには、全国最低賃金制度を導入して、賃金の地域間格差を解消することが必要です。みんなで声をあげましょう。
(全労連・国民春闘共闘委員会発行のチラシから)

だれもが、
どこでも安



三井寺観音堂で原爆犠牲者慰霊法要

大津市の三井寺で原爆忌

広島に原爆が投下されて74年目の8月6日、犠牲者を悼み、核兵器廃絶を求める催しが各地で取り组まれました。

大津市・三井寺では原爆犠牲者慰霊法要が営まれ、広島への原爆投下時刻8時15分に合わせて、僧侶、市民ら約100人が黙とう。読経に続き、「核兵器廃絶」などのメッセージを付けた風船を大空に放ちました。

その後、三井寺では「戦争体験を語る会」(滋賀九条の会)、「第14回平和を願う子どもたちの作品展」が行われました。

感想 朝から曇り。観音堂まで長い石段を休み休んで到着。何年か前と比べると参加者の少なくなったこと。ラジオから広島の中継が流れ黙祷。

あの日からまだ74年・・・偶然その場所にいただけで、命を失い重い病気に苦しんだ多くの人々。今またも戦争への道に、この日を記憶し続けるため歩ける限りこの場所にきて、忌まわしいあの日のことを記憶し続けたい。(植木)



ホタルブクロ 岩波 美智子さん 画



メッセージを付けた風船を大空に

キンカン行動 「原発ゼロ」 訴え 350回

原発のない社会をめざして、毎週金曜日にパレードなどを続けてきた「キンカン行動」が8月2日、350回を迎えました。この日は、膳所駅前に集まった参加者らが350回を記念して小集会。女性・青年・労働者などの代表が学

校給食の放射能検査状況、関電の会ってもくれない不誠実な態度、甲状腺がんの危険などスピーチしました。その後関西電力滋賀支社前まで「原発ゼロの日本へ」などのプラカードやのぼりを持ち、「原発いらない」「再稼働反対」などと住民に訴えながら、パレードしました。

キンカン行動は2012年7月27日、「ばいばい原発・守ろうびわ湖住民運動連絡会」が呼びかけて始まり、7年余りに多くの人々が参加しました。

感想 8月2日は350回のキンカン行動の日。JR膳所駅からの行動に……。

ここ数年キンカンの参加者は20人以下でしたが、今日は50人の参加で賑やかです。原発ゼロの実現でキンカン行動が終わることが望みます。
(植木)



膳所駅前小集会

改憲勢力3分の2割れ 野党統一 一人区で10勝

7月21日、参院選の投開票が行われました。安倍首相が「改憲」を声高に喧伝する中「改憲勢力3分の2割れ」になりました。その大きな要因は、滋賀県を含む32の一人区で「市民と野党の共闘」候補者が10議席を獲得したことです。

滋賀県では、野党統一候補の無所属新人・元知事の嘉田由紀子氏が、自民党現職の二之湯武史氏を破り、初当選しました。選挙本番中は安倍首相が異例の2度の湖国入り、また小泉進次郎氏など知名度の高い国会議員らが連日のように応援して、野党攻撃・分断に奔走しました。

市民と野党の共闘は、この選挙を通じて大きく発展しました。市民連合と5野党・会派が交わした13項目の「共通政策」は、共闘の政策的旗印となりました。

この共通政策は「だれもが自分らしく暮らせる明日へ」として、安倍改憲阻止、原発ゼロ実現、消費税率引き上げ中止、最低賃金額の1500円への引き上げなど13項目であり、私た

ちの共通の願いです。今後の進展に期待したい。

仲間からのメール

選挙お疲れさまです。今日の選挙は安倍さんが来ようが、小泉さんが来ようが、みなさんは関心がないようで、よく考えておられることがわかりました。

私の活動も税金無駄使いしないお手本として、やってきました。今日この頃心が折れそうでしたが、また少し元気をいただきました。



当選を喜ぶ嘉田さんと市民と野党の代表たち

ひこうき

醒ヶ井の梅花藻ばいかもを見に行ってきました。かわいい白い花を水面から少しと出し、たくさん咲いていました。

梅花藻はキンポウゲ科の淡水植物。梅の花に似た、白い小さい花を5月中旬〜8月下旬まで咲かせます。梅花藻と呼ばれるこの水草は、水温14℃前後の清流にしか育たず、全国でも生育場所が限られています。

地蔵川は、居醒いさめの清水などから湧き出る清水によってできた川で、水温は年間を通じて14℃前後と安定しており、貴重な淡水魚である「ハリヨ」も生息しています。

そして加茂神社へ、境内脇の石垣の下から湧き出ているのが居醒の清水。ヤマトタケルが熱病に倒れた時、体を洗い流した霊水とも伝えられ、平成20年6月「平成の名水百選」(環境省)にも選ばれています。

気温37℃と猛暑でしたが、明治29年創業の醤油屋さんで醤油ソフトクリーム、お昼は鱒すしを食べ、よいひとときを過ごしました。

